

## AIアシスト機能利用規約

このAIアシスト機能利用約款（以下「本AI規約」という。）は、Accel-Mart on AWS サービス（以下「本サービス」という。）で提供される本ソフトウェア（Accel-Martサービス利用規約にて定義。）のうち、AIアシスト機能（以下で定義。）の利用に関する条件を定めるもので、Accel-Martサービス利用規約（以下「本規約」という。）の一部を構成するものです。なお、本AI規約に定めのない事項については、利用契約等（本規約で定義。）の各規定が適用されます。本AI規約と利用契約等が異なるときは、別段の定めがない限り、利用契約等の規定が本AI規約に優先して適用されるものとします。

### （用語の定義）

第1条 本AI規約において、次の用語はそれぞれ次の意味で使用するものとします。本AI規約に用いられる用語について、次の各号の通り定義します。

#### （1）「AIアシスト機能」

本サービス仕様書に「AIを搭載したアシスト機能」として定める機能をいう。

#### （2）「インプット」

契約者（認定利用者を含む。）がAIアシスト機能を利用するために、AIアシスト機能に入力または送信したテキスト、ファイル、画像、その他の情報をいう。

#### （3）「アウトプット」

契約者（認定利用者を含む。）がインプットを基にAIアシスト機能を利用した結果、生成または出力したテキスト、ファイル、画像、その他の情報をいう。

### （著作権等）

第2条 本規約第11条（著作権等）の定めにかかわらず、アウトプットに関する著作権その他の知的財産権は、別途、利用契約等で定める場合を除き、当社が利用する第三者の生成AIサービスの利用規約において許容される範囲内、かつ法令で認められる範囲内で、契約者に帰属するものとします。

2. 前項の定めにかかわらず、インプットに当社が提供したもの（本ソフトウェア、プロンプト、テンプレート等を含むが、これらに限定されない。）が含まれる場合、当該部分については契約者の権利は及ばないものとします。

3. 契約者は、アウトプットの利用にあたり、当社が利用する第三者の生成AIサービスの提供者が定める利用規約およびポリシー等を遵守するものとします。

### （データの利用）

第3条 当社は、本規約第17条（データの利用）のログ情報に加え、インプット、アウトプットについても、本規約第17条（データの利用）に基づき利用することができるものとします。

（禁止行為）

第4条 契約者は、本規約第26条（禁止事項）に定める事項のほか、以下の行為をしてはならないものとします。

- (1) プロンプトインジェクション攻撃（AIの制限を回避し、意図しない出力を強制する命令または当社のシステムプロンプト等の秘密情報を引き出す命令を入力すること）その他AIアシスト機能の誤作動を誘発する行為
  - (2) AIアシスト機能を利用して、法令に違反するコンテンツ、他人の権利を侵害するコンテンツ、または公序良俗に反するコンテンツ（わいせつ、暴力、差別的な表現等）を生成する行為
  - (3) AIアシスト機能またはアウトプットを利用して、AIアシスト機能と類似もしくは競合する製品・サービスの開発、改良を行う行為
  - (4) 自動化された手段（スクリプト、ボット等）を用いてAIアシスト機能にアクセスし、またはAIアシスト機能のサーバーに著しい負荷をかける行為
- 2 契約者は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、又は該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合は、直ちに当社に通知するものとします。
- 3 当社は、本サービスの利用に関して、契約者の行為が第1項各号のいずれかに該当し、又はこれに該当するおそれのあるものであることを知った場合、事前に契約者に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を一時停止し、又は利用契約の全部若しくは一部を解除することができるものとします。ただし、当社は、契約者の行為を監視する義務を負うものではありません。

（非保証および免責）

第5条 AIアシスト機能は、第三者の提供する生成AIを利用したサービスであり、生成するAI技術の特性上、不正確な情報、不適切な内容、倫理的に問題のある内容、または意図しない内容を出力する可能性があります。当社は、アウトプットの正確性、完全性、有用性、および特定目的への適合性について、一切の保証を行いません。

- 2 契約者は、アウトプットの内容を自らの責任において確認・検証した上で利用するものとします。アウトプットの利用に起因して契約者（認定利用者含む。）または第三者に生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 3 当社は、アウトプットが第三者の知的財産権その他の権利を侵害しないことを保証しません。万一、アウトプットの利用により第三者との間で紛争が生じた場合、契約者は自らの責任と費用においてこれを解決するものとします。
- 4 当社は、当社の裁量において、AIアシスト機能の全部または一部を変更、追加、廃止、または提供を

一時的に中断することができるものとします。特に、第三者サービスの障害、仕様変更、もしくは提供終了、またはサイバー攻撃、不正アクセス、天災地変その他の不可抗力等に起因して、AIアシスト機能が利用できなくなる場合があることを、契約者は予め承諾するものとします。AIアシスト機能の変更、追加、廃止、中断または終了（理由の如何を問いません）に起因して契約者（認定利用者含む。）に生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。

（存続条項）

第6条 利用契約の終了後においても、第2条（著作権等）、第5条（非保証および免責）は有効に存続するものとします。

附則

本規約は 2026 年 11 月 1 日から施行するものとします。

以上